

キウイフルーツの花粉を安心して 使用するための除菌技術を開発しました

背景

かいよう病の感染拡大を防止するために、安全な花粉を使用することが求められています。

成果の内容

液体授粉用の花粉溶液に除菌剤を添加することで、かいよう病の感染リスクを低減できます。

花粉 (5 g)
授粉用増量剤 (1 L)

1. 授粉用増量剤に花粉を加え5分間振り混ぜる。



除菌剤(粉剤)
除菌剤(液剤)
花粉
授粉用増量剤

2. 1に除菌剤(液剤、粉剤の順)を加え30秒間激しく振り混ぜる。



花粉除菌処理の手順 農研機構植防研提供

除菌処理とかいよう病菌検出率(「甘うい」)

除菌処理	花 (雄しべ)	花 (果梗部)
あり	0%	0%
なし	100%	60%

かいよう病菌は減少。

除菌処理と追熟後の果実品質(「甘うい」)

処理	果重 (g)	硬度 (kg)	糖度 (°Brix)	クエン酸 (g/100ml)
あり	169	1.1	14.3	0.6
なし	166	1.1	14.4	0.6

果実品質には影響しない。

【研究チームのコメント】

○花粉の除菌処理により、キウイフルーツの安定生産に貢献でき、美味しい果実を消費者に届けることができれば幸いです。



(病害虫部病害虫チーム 果樹部果樹育種・栽培チーム)